



福島医発第 1574 号（地）

平成 25 年 9 月 26 日

各医師会長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

（公印省略）

自動車安全運転センター業務及び安全運転研修について

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

今般、自動車安全運転センターより、自動車安全運転センター業務につきまして、別添の通り案内が参りましたので通知致します。

自動車安全運転センターは「自動車安全運転センター法」（昭和 50 年・法律第 57 号）に基づき、安全運転研修の実施、ドライバーの運転経歴に係る資料や交通事故に関する資料の提供を行うなど、交通事故の防止及び運転者の利便の増進に資するため、国家公安委員会によって設立を認可された法人です。

本センターでは「安全運転中央研修所」において、「消防・救急緊急自動車運転技能者過程」や「一般緊急自動車運転技能者過程」等、ドクターカーや救急車の運転員を対象とした実践的な安全運転研修も行われております。詳細につきましては、別添の「安全運転中央研修所 研修のご案内」をご参照ください。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、またこれら研修課程をご活用いただけますよう、貴会会員への周知につきまして、ご高配の程よろしくお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

医業経営担当理事 廣瀬真恵
会長 蒲池 壽

業務のあらまし

Japan Safe Driving Center



SDワンダくん



安全運転をつくろう。



自動車安全運転センター

<http://www.jsdc.or.jp/>

業務の概要

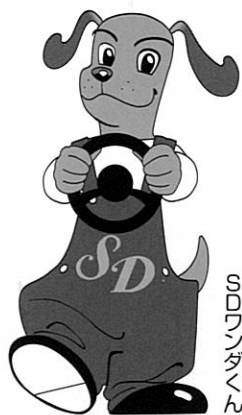
自動車安全運転センターは、「自動車安全運転センター法」に基づいて、安全運転研修の実施、運転経歴に係る資料及び交通事故に関する資料の提供並びにこれらに関する調査研究などを行うことにより、交通事故の防止と運転者の利便の増進に資するための組織として、昭和 50 年に国家公安委員会によって設立を認可された法人です。

当センターはその後、昭和 52 年に SD カードの交付制度を発足させ、平成 3 年に安全運転中央研修所を設置する等、設立目的に沿って業務の拡充、サービスの向上を図りつつ現在に至っています。

当センターの業務は、次の五つに大別されます。

以下、順を追って業務の概要を説明します。

～交通安全 運転者の利便の増進～



安全運転の研修

高度な安全運転技能・
知識の修得

運転経歴の証明

運転者の求めに応じて
運転記録証明書等を発行

交通事故の証明

当事者の求めに応じて
交通事故の
発生日時等を証明

累積点数の通知

運転免許停止処分直前の方
に累積点数を通知

調査研究

安全運転に関する
調査研究

1

安全運転の研修～この体験が、力になる。～

—高度な安全運転技能・知識の修得に有効—

(1) 安全運転中央研修所

(目的)

地域、職域等における交通安全教育の中核的指導者、自動車の運転について高度な技能及び知識を必要とする運転者、運転指導者並びに青少年運転者等に対して、実践的、専門的かつ高度な安全運転技能・知識の研修を行うことによって、資質の高い運転者及び運転指導者を育成し、交通安全についてのレベルアップを図ることを目的としており、平成3年4月1日に開設されました。

(特色)

安全運転中央研修所は、茨城県ひたちなか市に所在している日本随一の総合的な安全運転教育施設で、次のような特色ある研修を実施しています。

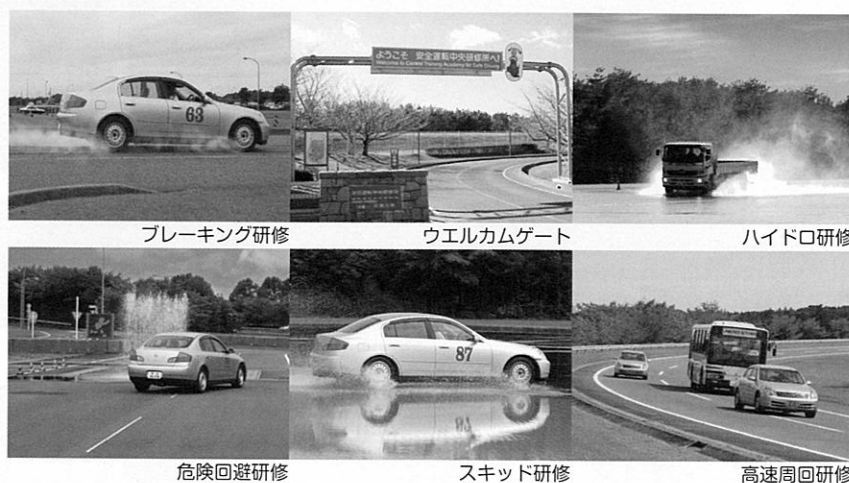
- 一周5キロメートルの高速周回路や模擬市街路等、実際の道路上の特色を再現した各研修コースを用いた実践的な研修
- 公道では試すことのできない「安全の限界」を体験しながら、安全運転の基本と応用について学ぶ研修
- 模擬事故を想定した体験的な危険予測や危険回避など、日常体験することが難しい運転上の危険を安全に体験できる実技研修
- 運転技能に熟達した実技教官、専門理論に精通した理論教官による実技と理論が一体となった総合的な研修

(研修の申し込み)

- 研修の申し込みは、個人でも団体でもできます。研修希望者は、自動車安全運転センター各都道府県・方面事務所に電話で予約をした上、研修申込書に必要事項を記載して申し込んでください。研修申込書は、各都道府県・方面事務所に備えてあります。

最近の研修実績

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
研修実人員(人)	14,647	13,463	13,094	11,142	12,111
研修延人員(人日)	58,684	54,191	52,106	45,307	49,186



(2) 附属交通公園

安全運転中央研修所では、幼稚園児から小・中学校の児童、生徒に対し、模擬市街路を使用し、道路の安全な渡り方や自転車の安全な乗り方などの体験研修を通じ、交通に関する知識やマナーを学ぶ附属交通公園を設置しています。

広大なフィールドに13種類のトレーニングコース

東京ドーム約20個分に当たる広大な敷地に「運転上の危険」を安全に体験できるコースをはじめ、多種多様な設備を持つ総合的な安全運転研修施設で、これまでに約31万人の研修生を送り出しています。



① 高速周回路 (1周5km)
実際の高速道路と同じ条件で合流、車線変更、追い越し等の運転技能を学びます。



② 第二基本訓練コース (2ha)
第二種免許の教習・技能に必要な運転技能を学びます。



③ 模擬市街路 (総延長3km)
市街地の安全走行に必要な運転技能を学びます。



④ 多目的エリア (幅50m・長さ300m)
高速走行時のハイドロプレーニング現象などの車両特性を実地に体験します。



⑤ 自由訓練コース (2ha)
安全走行に必要な基本技能について走行課題を設定して学びます。



⑦ スキッドパン (周回コース) (3ha)
路面で横滑りやスリップを体験し、自動車の特性や安全の限界を学びます。



⑧ 直線スキッドコース (延長280m)
現実の直線コースでの横滑りやスリップを体験し、自動車の特性や安全の限界を学びます。



⑨ モトクロスコース (6ha)
不整地走行の体験を通して二輪車の特性とマン・マシンコントロールを学びます。



⑩ 中低速周回路 (総延長6km)
一般道路、山岳道路における安全走行に必要な運転技能を学びます。



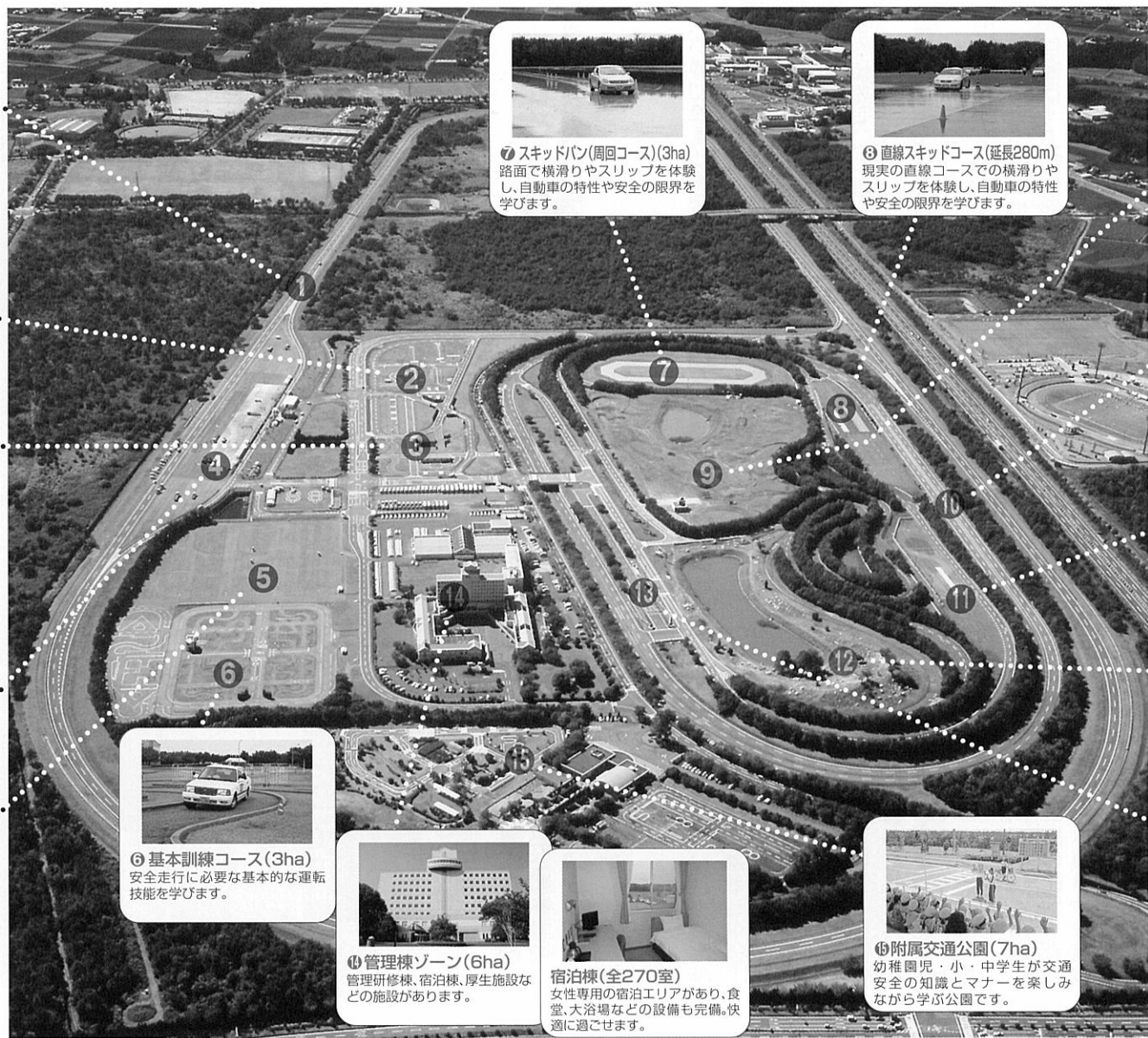
⑪ 坂路スキッドコース (勾配7%・延長200m)
坂道での発進、スラローム走行、ブレーキングや回避などにより、自動車の挙動が変化した場合の対応要領を学びます。



⑫ トライアルコース (3ha)
高低差のある自然地形の走行を通して二輪車のバランス保持とマン・マシンコントロールを学びます。



⑬ 危険回避コース (延長250m)
路上に突然の障害が現れた場合における車コントロールや危険回避の手段方法などを学びます。



④ 基本訓練コース (3ha)
安全走行に必要な基本的な運転技能を学びます。



⑭ 管理棟ゾーン (6ha)
管理研修棟、宿泊棟、厚生施設などの施設があります。



⑮ 宿泊棟 (全270室)
女性専用の宿泊エリアがあり、食堂、大浴場などの設備も完備。快適に過ごせます。



⑯ 附属交通公園 (7ha)
幼稚園児・小・中学生が交通安全の知識とマナーを楽しみながら学ぶ公園です。

研修課程のご案内

研 修 課 程		期 間	研 修 の 概 要	研 修 料
講 習 関 係	取消処分者講習指導員（警察）	5 日	新たに取消処分者講習に携わる警察職員の養成	110,500 円
	取消処分者講習指導員（一般）	7	新たに取消処分者講習に携わる運転適性指導員の養成	136,000 円
	新 任 運 転 適 性 指 導 員	11	新たに取消処分者講習、違反者・停止処分者講習及び高齢者講習に携わる指導員の養成	254,000 円
	運 転 適 性 講 習 指 導 員	7	新たに違反者・停止処分者講習及び高齢者講習に携わる指導員の養成	171,000 円
	違 反 者 ・ 停 止 処 分 者 講 習 指 導 員	6	新たに違反者講習又は停止処分者講習に携わる指導員の養成	127,000 円
		4		85,500 円
	高 齢 者 講 習 指 導 員	3	新たに高齢者講習に携わる指導員の養成	78,500 円
		2		51,000 円
	新 任 運 転 習 熟 指 導 員	11	新たに初心運転者講習に携わる教習所等の運転習熟指導員の養成	231,500 円
		7 4		79,500 円
管 理 ・ 指 導 関 係	現 任 運 転 習 熟 指 導 員	6	運転習熟指導員の資格を有する者に対して指導技能等を向上させるための研修	127,000 円
		4		81,000 円
	現 任 運 転 適 性 指 導 員	6	運転適性指導員の資格を有する者に対して指導技能等を向上させるための研修	137,500 円
教 習 関 係	認 知 機 能 検 査 員	1	新たに認知機能検査に携わる検査員の養成	8,500 円
	新 任 教 習 指 導 員	18 ～ 5	新たに教習指導員になろうとする者に対する教習に関する知識・技能についての研修	388,000 円 ～ 110,500 円
		6 ～ 3		136,500 円 ～ 62,000 円
	現 任 技 能 検 定 員 ・ 教 習 指 導 員（大 型）	3	道路交通法改正前の大型の技能検定員、教習指導員の資格を有する者に対する研修	65,000 円
	高 速 教 習 指 導 員	4	高速教習の効果的な実施方法を習得させるための研修	84,500 円
管 理 ・ 指 導 関 係	安 全 運 転 管 理	5	企業等の安全運転管理者等（正・副）に対する研修	101,500 円
		4		78,500 円
	安 全 運 転 実 技 指 導 員	5	交通安全協会等の法定講習指導員、安全運転実技指導員等の研修	97,000 円
専 門 的 技 能 関 係	交 通 警 察 上 級 指 導 者	3	管理的立場にある交通警察官が指導者として必要な知識及び指導力を高めるための研修	53,000 円
	一 般 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 者	4	電気、通信、ガス、水道、病院、医療関係、道路管理等の緊急自動車運転者の運転技能向上及び指導員研修	82,000 円
	消 防 ・ 救 急 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 者	4	消防自動車及び救急自動車の運転者の運転技能向上及び指導員研修	82,000 円
	警 察 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 中 堅 指 導 者	10	白バイ、交通パトカー等の運転について指導的立場となる警察官の研修	253,000 円 245,000 円
		10 4		214,000 円 ～ 82,000 円
	警 察 緊 急 自 動 車 運 転 技 能 者	4	白バイ、パトカー等の緊急自動車を運転する警察官の研修	82,000 円
	警 察 受 傷 事 故 防 止 指 導 者	4	都道府県警察の受傷事故防止を指導する交通幹部が受傷事故防止に関する専門的知識を修得するための研修	82,000 円
	運 転 免 許 技 能 試 験 官	4	運転免許技能試験官が、試験官としての実力を向上させるための研修	82,000 円
	貨 物 自 動 車 運 転 者	4 2	普通・大型貨物自動車等の運転者又は運転指導者の研修	99,000 円 ～ 45,500 円
	中 型 貨 物 自 動 車 運 転 者	1	中型貨物自動車の運転者又は運転指導者の研修	19,500 円
青 少 年 関 係	旅 客 自 動 車（バ ス）運 転 者	4	バス運転者又は運転指導者の養成	100,500 円
		2		49,000 円
	特 定 業 務 運 転 者（普 通）	3	電気・通信業、運送業、警備業、医療・介護、保守管理業等の安全性・確実性・迅速性が強く要請される業務に従事する運転者の技能向上のための研修	52,500 円
		2		39,000 円
青 少 年 関 係	青 少 年 運 転 指 導 者	4	学校の教職員、自治体職員等で青少年の交通安全指導に携わる指導者の研修	81,000 円
		2		76,500 円
	青 少 年 運 転 者	2 1	25 歳未満の青少年運転者を対象とした運転技能向上のための研修	21,000 円 ～ 8,500 円

（注）研修料は、研修期間及び研修種別によって異なりますので、詳細は各都道府県・方面事務所又は安全運転中央研修所にお問い合わせください。

2

運転経歴の証明

—効果的な安全運転管理に有効な証明書—

(1) 証明書の種類

運転者の求めに応じて、無事故・無違反、運転記録、累積点数等、運転免許経歴の4種類の証明書を発行しており、安全運転管理者の安全運転管理、運転者個々の安全運転の励行等のために活用されています。

● 無事故・無違反証明書

無事故・無違反で経過した期間について証明するものです。昭和44年10月1日（沖縄県交付のみ昭和47年5月15日）以後の期間に限ります。安全運転の励行と管理、優良運転者の表彰などに活用されています。

無事故・無違反証明書		
申請者	氏名	日本 太郎
	生年月日	昭和 20 年 1 月 10 日生
	免許証番号	301234567890
証明事項	昭和 44 年 10 月 01 日以降 平成 25 年 04 月 01 日まで 交通事故及び交通違反について記録されていません。	
	備考	
平成 25 年 4 月 1 日 現在、上記のとおりであることを証明します。		
平成 25 年 4 月 1 日 自動車安全運転センター 〇〇〇 事務所 長 印		

● 運転記録証明書

過去5年間、3年間又は1年間の交通違反、交通事故及び運転免許の行政処分の記録について証明するものです。安全運転の励行と管理、優良運転者の表彰、個人タクシー免許の申請・更新などに活用されています。

運転記録証明書		
申請者	氏名	日本 次郎
	生年月日	昭和 25 年 1 月 10 日生
	免許証番号	302345678900
証明事項	行政処分の前歴	0 回
	累積点数	2 点
	年 月 日	内 容
	平成22年 9月10日	安全運転義務違反(軽微事故)
	平成22年10月15日	停止 30日(短縮 29日)
	平成23年 7月10日	信号無視(赤色等)
	平成25年 3月15日	速度超過(20以上25未満)指定
		以下余白
備考		
平成 25 年 4 月 1 日 現在の過去3年間の記録は、上記のとおりであることを証明します。		
平成 25 年 4 月 1 日 自動車安全運転センター 〇〇〇 事務所 長 印		

● 累積点数等証明書

交通違反や交通事故の点数が、現在何点になっているかについて証明するものです。

● 運転免許経歴証明書

過去に失効した免許、取り消された免許、又は現在受けている免許の種類、取得年月日等について証明するものです。

最近の交付実績

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
経歴証明書交付件数(件)	4,812,464	4,654,143	4,745,806	4,811,749	4,854,594
運転免許保有者数(人)	80,447,842	80,811,945	81,010,246	81,215,266	81,487,846

(注) 運転免許保有者数は、毎年12月末現在である。

(2) 証明書の申込み方法、手数料

証明書は、センター事務所、警察署、交番、駐在所に備え付けてある申込用紙に、必要事項を記入の上、最寄りのゆうちょ銀行の窓口で振替により申し込むか、又は各地のセンター事務所に直接申し込んでください。本人から委任を受けて企業・団体などが一括して申し込むこともできます。

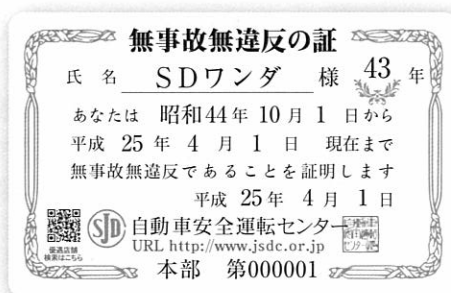
手数料は、1通につき **630 円**です。

(3) SD (SAFE DRIVER) カード

ア 意義及び種類

SD カードは、無事故・無違反証明書又は運転記録証明書の申請者で、1年以上事故・違反等の記録がない方にお渡ししています。

このカードは、安全運転者の証となるもので、SD カードを持つことによって安全運転者としての誇りと自覚が高まり、いっそうの安全運転が期待できます。



(注)QRコードを追加したSDカードは平成25年8月1日から発行を予定しています。

SDカードは、無事故・無違反の期間により5種類あります



SDグリーンカード(1年)



SDブロンズカード(2～3年)



SDシルバーカード(4～9年)



SDゴールドカード(10～19年)



SDスーパーゴールドカード(20年以上)

イ SD カード保有者に対する優遇制度

SD カードをお持ちの方には、ガソリン代・食事代・宿泊代などの割引やマイカーローンの金利を優遇する店舗があり、その数は全国で年々増えています。

SD カード優遇店については、最寄りのセンター事務所にお問い合わせになるか、ホームページ (<http://www.jsdc.or.jp/>) をご覧ください。

自動車安全運転センター
携帯電話用ウェブサイト
[http://www.jsdc.or.jp/
k/youguu/index.php](http://www.jsdc.or.jp/k/youguu/index.php)



3

交通事故の証明

—当事者の求めに応じて交通事故の発生日時等を証明—

(1) 意義及び活用方法

交通事故証明書は、交通事故の当事者の求めに応じて発行されるもので、交通事故の発生日時、当事者の住所・氏名などが記載されています。この証明書は、警察の保有するデータにより、当センターが証明するもので、次のように使われています。

- 各種自動車保険（共済）の保険金（共済金）請求時の書類
- 市区町村共済などの見舞金の請求書類
- 育英資金、奨学金を受ける時の添付書類
- その他、勤務先への提出書類、訴訟、示談の参考書類

この証明書は、交通事故に遭われた方の財産や権利を守るための大変重要な書類です。交通事故に遭われた時は、必ず警察に届出をして、後日、交通事故証明書の交付を受けるようにしてください。

なお、申込みのできる方は、交通事故の当事者（加害者・被害者）又は当事者の委任を受けた方です。

見本		交 通 事 故 証 明 書	
申 住所	102-0084		
請 東京	都千代田区二番町3番地		
者 氏名	日本 五郎	様	
事故照会番号	難 町 署 第 0110 号	①・乙	との続柄 (本人)・代理人
発生日時	平成〇〇年3月5日 午前6時30分ごろ		
発生場所	東京都千代田区二番町3番地路上		
住 所	東京都千代田区二番町3番地	備考	甲・乙以外の当事者の有無 (有無記載のない)
フリガナ	ニホンゴロウ	生 年 月 日	明 太 〇〇年 10月 3日 (52 歳)
氏 名	日本 五郎	車 種	普通乗用自動車
車 種	普通乗用自動車	車 番 号	品川77さ1234
自賠責保険関係	無 関係 関東火災	証明書番号	1-234-5678
事故時の状況	(運転)・同乗(運転者氏名)・歩行・その他		
住 所	神奈川県横浜市中区中尾2丁目3番1号	生 年 月 日	明 太 〇〇年 6月 15日 (39 歳)
フリガナ	カナガワ ハナコ	車 種	普通乗用自動車
氏 名	神奈川 花子	車 番 号	横浜78た1234
車 種	普通乗用自動車	証明書番号	123-4567
自賠責保険関係	無 関係 未来火災		
事故時の状況	(運転)・同乗(運転者氏名)・歩行・その他		
事故類型	人 対 車 同 正面 衝突 側面 衝突 追 突 接触 衝突 その他	転 倒 踏 破 逸 脱 突 他	その他
上記の事項を確認したことを証明します。 なお、この証明は、損害の種別とその程度、事故の原因、過失の有無とその程度を明らかにするものではありません。			
平成 〇〇 年 4 月 1 日 自 動 車 安 全 運 転 セ ン タ ー 〇 〇 〇 事 務 所 長			
証明番号	654321	照合記録簿の種別	人身事故

(2) 証明書の申込み方法、手数料

証明書は、センター事務所、警察署、交番、駐在所、損害保険会社、農業協同組合、全労済などに備え付けてある申込み用紙（振替用紙）により、最寄りの郵便局から振替の方法で申し込むか、各地のセンター事務所へ直接申し込んでください。そのほか、当センターのホームページ上からも申し込むことができます（申請条件があります。）。

なお、全国のどこで発生した事故でも最寄りのセンター事務所から申し込むことができます。詳しくはホームページをご覧ください。

手数料は、1 通につき 540 円です。

最近の交付実績

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
交通事故証明書交付件数(件)	3,425,820	3,396,902	3,466,336	3,397,426	3,276,895
事故による死傷者数(人)	950,900	916,183	901,216	859,273	829,807

(注) 事故による死傷者数は、暦年（1月～12月）である。

4

累積点数の通知

—運転免許停止処分直前の運転者に累積点数を通知し、事故・違反を抑止—

運転免許の停止等の行政処分は、点数制度によって行われていますが、交通違反などの点数が累積して、6点（行政処分の前歴が1回ある場合には4点）になりますと、免許の停止処分又は違反者講習を受けることになります。

そこで、その直前の点数である4点又は5点（行政処分の前歴が1回ある場合には2点又は3点）になった方に対して、今後、交通違反や事故に気をつけてより安全な運転をしていただくよう呼び掛けるため、書面で通知しています。



料金後納郵便

(〇〇県)

郵便はがき

102-0084

千代田区二番町3番地

日本六郎様

平成25年4月1日

自動車安全運転センター

〇〇〇事務所長 印

見本

整理番号 1938

累積点数通知書

あなたの累積点数は、平成25年3月21日の交通違反(事故)で4点(行政処分の前歴0回)になりました。

今後、速度超過、信号無視などの交通違反をしたり、交通事故を起こしたりして基準に該当しますと、違反者講習を受けなければならないこととなるか、運転免許の効力の停止又は取消しを受けることとなります。

なお、この違反の日から運転免許を受けている期間(運転免許の効力が停止されている期間を除きます。)が通算して1年となり、その期間の初日から末日までの間を無事故無違反で経過しますと、今までの点数は計算されないことになっておりますので、今後、交通違反(事故)をしないよう注意して運転してください。



最近の通知実績

区分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
通知件数(件)	1,068,264	1,038,675	971,848	938,163	893,756



自動車の安全な運転に必要な技能、道路の交通に起因する障害の防止、安全運転管理の方法や、運転者のさまざまな行動などについて調査研究を行い、その結果を報告書や調査研究ニュースなどで公表しています。

これらの研究成果は、次のように、行政の交通安全施策に反映されるほか、自動車教習所の運転者教育や企業における安全運転管理などの資料として広く活用されています。

■ 交通安全施策への反映

安全運転管理者制度の充実、情報提供システムの実用化、貨物自動車運転者教育の推進等

■ 法令改正等

運転中の携帯電話使用禁止、カーナビ画面注視の禁止、自動二輪の高速道路二人乗り規制の緩和、中型免許の導入、自転車利用者対策の推進等

■ 交通安全教育・啓発活動

教育用ビデオ、教材への使用、各種交通安全教育の場における活用等

■ 中央研修所業務の充実

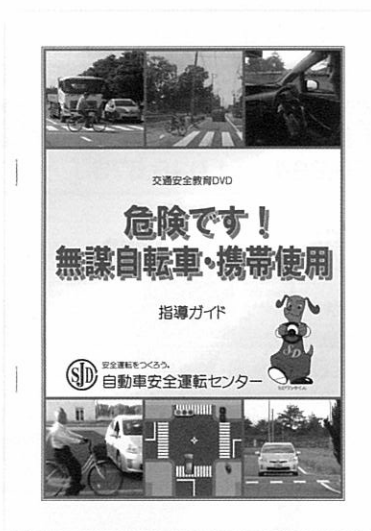
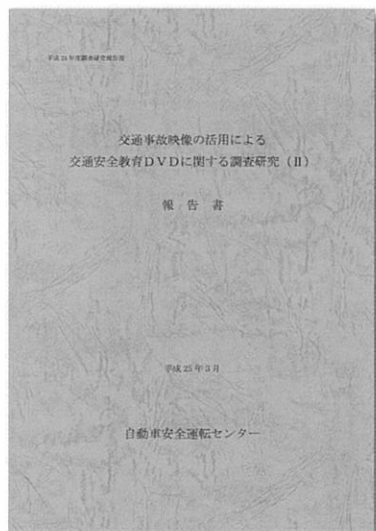
教育内容の高度化、研修カリキュラムの見直し、研修教材の提供等

ホームページ上で、これまでに実施した全ての調査研究の報告書（昭和 50 年度～現在までの全文）とその要約の閲覧ができます。

<http://www.jsdc.or.jp/library/index.html> 「調査研究ライブラリー」

最近の調査研究成果のご紹介

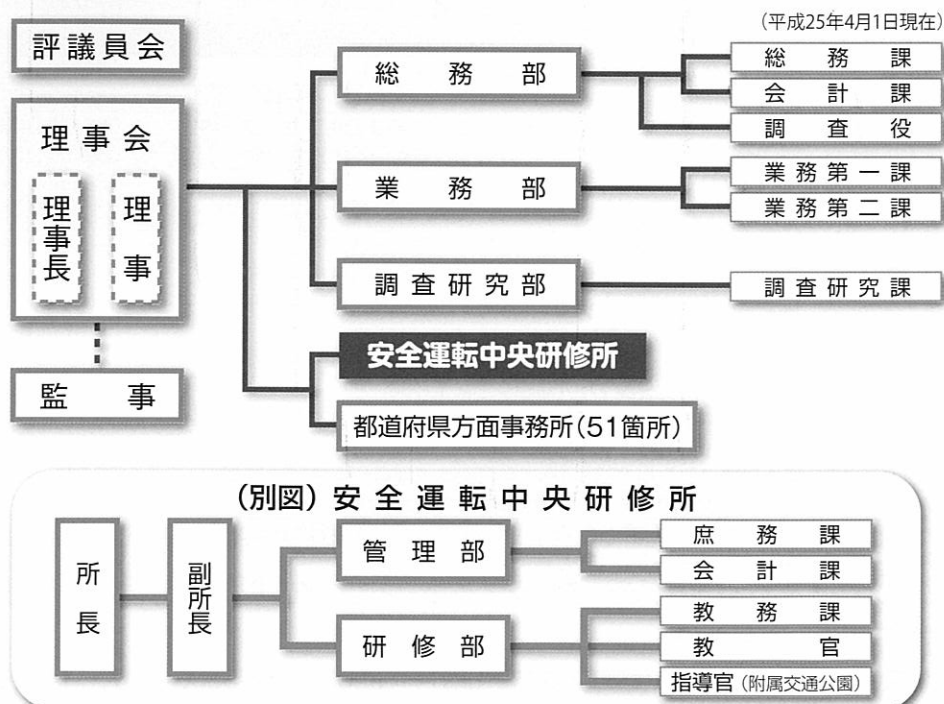
報告書、DVD、指導ガイド、小冊子



沿革

昭和50年 9月 1日	自動車安全運転センター法（昭和 50 年 7 月 10 日法律第 57 号）施行
昭和50年 10月 16日	設立（定款・事業計画書）認可（国家公安委員会）
昭和50年 11月 1日	本部を東京都千代田区麹町 4-2 に設置、業務開始
昭和51年 1月 1日	都道府県方面事務所（51 か所）を設置、業務開始
昭和52年 4月 1日	SD カードの交付制度発足
昭和56年 2月 4日	本部を東京都港区虎ノ門 1-21-17 に移転
平成 3年 4月 1日	安全運転中央研修所発足
平成 3年 6月 20日	安全運転中央研修所附属交通公園開園
平成15年 6月 1日	本部を東京都千代田区二番町 3 番地に移転
平成15年 10月 1日	民間法人化
平成16年 3月 30日	安全運転中央研修所第二宿泊棟竣工
平成20年 3月 12日	イメージキャラクター「SD ワンダくん」誕生
平成21年 4月 1日	SD カードのデザイン等を変更。SD スーパーゴールドカードを追加

組織



全国の自動車安全運転センター事務所

— ホームページアドレス <http://www.jsdc.or.jp/> —

北海道		
北海道事務所	〒060-0002 札幌市中央区北2条西7-1-1 (北海道警察本部庁舎1階)	011(219)6615
旭川方面事務所	〒070-0036 旭川市6条通10-2231-1 (北海道警察旭川方面旭川中央警察署内)	0166(23)7299
釧路方面事務所	〒085-0018 釧路市黒金町10-5-1 (北海道警察釧路方面本部内)	0154(25)7171
北見方面事務所	〒090-8511 北見市青葉町6-1 (北海道警察北見方面本部内)	0157(23)1705
函館方面事務所	〒040-0001 函館市五稜郭町16-1 (北海道警察函館方面本部庁舎内)	0138(55)7500
東北		
青森県事務所	〒038-0031 青森市大字三内字丸山198-4 (青森県運転免許センター内)	017(782)5074
岩手県事務所	〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1 (いわて県民情報交流センター2階)	019(653)1871
宮城県事務所	〒981-3117 仙台市泉区市名坂字高倉65 (宮城県警察本部運転免許センター内)	022(373)7171・7172
秋田県事務所	〒010-1607 秋田市新屋南浜町12-1 (秋田県警察本部運転免許センター2階)	018(863)8811
山形県事務所	〒994-0068 天童市大字高揃1300 (山形県総合交通安全センター内)	023(655)3456
福島県事務所	〒960-2261 福島市町庭坂字大原1-1 (福島県警察本部運転免許センター内)	024(591)4111
関東		
東京都事務所	〒183-8706 府中市多摩町3-1-1 (警視庁府中運転免許試験場内)	042(365)3221・3211・3269
茨城県事務所	〒311-3116 東茨城郡茨城町大字長岡3783-3 (茨城県警察本部運転免許センター内)	029(293)8822・8823
栃木県事務所	〒322-0017 鹿沼市下石川681 (栃木県警察本部運転免許センター内)	0289(76)1411・1412
群馬県事務所	〒371-0846 前橋市元総社町80-4 (群馬県総合交通センター内)	027(253)1102
埼玉県事務所	〒365-0028 鴻巣市鴻巣405-4 (埼玉県警察運転免許センター内)	048(541)2411・2413
千葉県事務所	〒261-0025 千葉市美浜区浜田2-1 (千葉県警察本部運転免許センター内)	043(276)3040・3080
神奈川県事務所	〒241-0815 横浜市旭区中尾2-3-1 (神奈川県警察本部交通部運転免許本部内)	045(364)7000・7001
新潟県事務所	〒957-0193 北蒲原郡聖籠町東港7-1-1 (新潟県警察本部運転免許センター内)	025(256)2344
山梨県事務所	〒400-0202 南アルプス市下高砂825 (山梨県総合交通センター内)	055(285)2344・2345
長野県事務所	〒381-2224 長野市川中島町原704-2 (長野県警察本部北信運転免許センター内)	026(292)5111
静岡県事務所	〒420-0949 静岡市葵区与一6-16-1 (静岡県警察中部運転免許センター内)	054(252)3191・3192
中部		
富山県事務所	〒931-8562 富山市高島62-1 (富山県運転教育センター4階)	076(451)1840・1841
石川県事務所	〒920-0209 金沢市東蚊爪町2-1 (石川県警察本部運転免許センター内)	076(237)5900
福井県事務所	〒919-0476 坂井市春江町針原58字3 (福井県警察本部運転者教育センター内)	0776(51)3980・3981
岐阜県事務所	〒500-8501 岐阜市数田南2-1-1 (岐阜県庁内)	058(274)1000・1001
愛知県事務所	〒468-8537 名古屋市中白区平針南三丁目605番地 (愛知県警察本部運転免許試験場内)	052(805)0625
三重県事務所	〒514-0821 津市垂水2566 (三重県警察運転免許センター内・東ウイング4階)	059(223)1231
近畿		
滋賀県事務所	〒524-0104 守山市木浜町2294 (滋賀県警察本部運転免許センター内)	077(585)3456
京都府事務所	〒612-8486 京都市伏見区羽束師古川町647-1 (京都府警察本部自動車運転免許試験場内)	075(631)7600
大阪府事務所	〒571-0033 門真市一番町23-16 (大阪府警察本部門真運転免許試験場内)	06(6909)5821
兵庫県事務所	〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-4-1 (兵庫県警察本部内)	078(351)7882・7886
奈良県事務所	〒634-0007 橿原市葛本町120-3 (奈良県警察本部運転免許課内)	0744(23)7171
和歌山県事務所	〒640-8313 和歌山市西1-1 (和歌山県警察本部交通センター内)	073(472)4433
中国		
鳥取県事務所	〒680-0911 鳥取市千代水2-8 (鳥取県交通総合センター内)	0857(28)6221・6222
島根県事務所	〒690-0131 松江市打出町250-1 (島根県警察本部運転免許センター内)	0852(36)6255・6256
岡山県事務所	〒709-2192 岡山市北区御津中山444-3 (岡山県警察本部運転免許センター内)	086(724)4360
広島県事務所	〒731-5108 広島市佐伯区石内南3-1-1 (広島県警察本部運転免許センター3階)	082(941)5111・5112
山口県事務所	〒753-8504 山口市滝町1-1 (山口県警察本部内)	083(924)4151
四国		
徳島県事務所	〒770-8012 徳島市大原町余慶1-1 (徳島県警察本部運転免許課内)	088(663)1101
香川県事務所	〒761-8031 高松市郷東町587-138 (香川県警察本部運転免許センター内)	087(882)3399
愛媛県事務所	〒799-2661 松山市勝岡町1163-7 (愛媛県警察本部運転免許センター内)	089(978)1999
高知県事務所	〒781-2120 吾川郡いの町枝川165 (高知県警察本部運転免許センター内)	088(892)5221
九州		
福岡県事務所	〒812-8576 福岡市博多区東公園7-7 (福岡県警察本部内)	092(641)6364
佐賀県事務所	〒840-0831 佐賀市松原1-1-16 (佐賀県警察本部内)	0952(29)0335
長崎県事務所	〒850-8548 長崎市万才町4-8 (長崎県警察本部内)	095(825)4591
熊本県事務所	〒869-1107 菊池郡菊陽町幸川2655 (熊本県警察本部運転免許センター内)	096(233)2111
大分県事務所	〒870-0401 大分市大字松岡6687 (大分県警察本部運転免許センター内)	097(524)6420
宮崎県事務所	〒880-0835 宮崎市阿波岐原町前浜4276-5 (宮崎県総合自動車運転免許センター2階)	0985(29)3456・3457
鹿児島県事務所	〒891-0122 鹿児島市南栄5-1-2 (鹿児島県交通安全教育センター内)	099(269)7574・7575
沖縄県事務所	〒901-0225 豊見城市宇豊崎3-22 (沖縄県警察運転免許センター内1階)	098(840)2822

自動車安全運転センター本部

〒102-0084 東京都千代田区二番町3(麹町スクエア6階) Tel.03-3264-8600(代表) Fax.03-3264-8610

安全運転中央研修所(附属交通公園)

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町605-16 Tel.029-265-9555(代表) Fax.029-265-9565
 附属交通公園…Tel.029-265-9550 Fax.029-265-9553

安全運転中央研修所 研修のご案内



SDワンダくん



安全運転をつくろう。
SJD 自動車安全運転センター

広大なフィールドに13種類のトレーニングコース

自動車安全運転センター安全運転中央研修所（茨城県ひたちなか市）は、東京ドーム約20個分に当たる広大な敷地に「運転上の危険」を安全に体験できるコースをはじめ、多種多様な設備を持つ総合的な安全運転研修施設で、これまでに約31万人の研修生を送り出しています。

自動車安全運転センターではこのほか、各都道府県に事務所を置き、無事故・無違反等の運転経歴や交通事故に関する証明書を発行し、さらには安全運転に関する調査研究を行うなど、交通事故の防止や運転者等の利便向上を目的とした業務を行っています。



① 高速周回路 (1周5km)
実際の高速道路と同じ条件で合流、車線変更、追い越し等の運転技能を学びます。



② 第二基本訓練コース (2ha)
第二種免許の教習・技能に必要な運転技能を学びます。



③ 模擬市街路 (総延長3km)
市街地の安全走行に必要な運転技能を学びます。



④ 多目的エリア (幅50m・長さ300m)
高速走行時のハイドロプレーニング現象などの車両特性を体験します。



⑤ 自由訓練コース (2ha)
安全走行に必要な基本技術について適宜課題を設定して学びます。



⑥ 基本訓練コース (3ha)
安全走行に必要な基本的な運転技能を学びます。



⑭ 管理棟ゾーン (6ha)
管理研修棟、宿泊棟、厚生棟等の施設があります。

⑦ スキッドバン (周回コース) (3ha)
路面で横滑りやスリップを体験し、自動車の特性や安全の限界を学びます。



⑧ 直線スキッドコース (延長280m)
現実の直線コースでの横滑りやスリップを体験し、自動車の特性や安全の限界を学びます。



⑨ モトクロスコース (6ha)
不整地走行の体験を通して二輪車の特性とマン・マシンコントロールを学びます。



⑩ 中低速周回路 (総延長6km)
一般道路、山岳道路における安全走行に必要な運転技術を学びます。



⑪ 坂道スキッドコース (勾配7%・延長200m)
坂道での発進、スラローム走行、ブレーキングや回避などにより、自動車の挙動が変化した場合の対応要領を学びます。



⑫ トライアルコース (3ha)
高低差のある自然地形の走行を通して二輪車のバランス保持とマン・マシンコントロールを学びます。



⑬ 危険回避コース (延長250m)
路上に突然の障害が現れた場合における、車コントロールや危険回避の手段方法などを学びます。



⑮ 附属交通公園 (7ha)
幼児・小・中学生が交通安全の知識とマナーを楽しみながら学ぶ公園です。

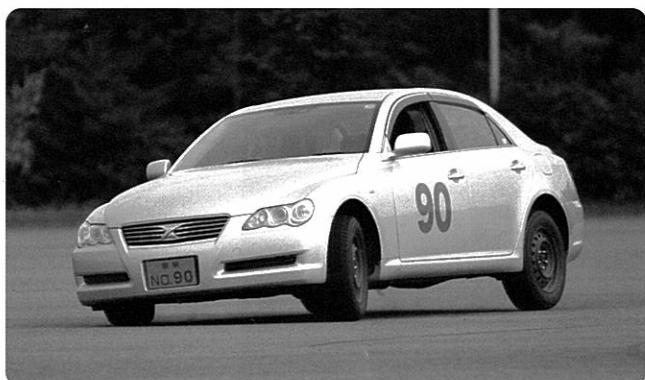


安全運転をつくろう。
自動車安全運転センター

磨かれた高度な技術と豊富な体験が
優良運転者を育てます

公道では体験できない運転上の危険限界を体験しながら、
安全運転の基礎と応用について学びます。

研修状況



基本走行研修



モトクロス研修



危険予測研修



緊急走行研修



危険回避研修



エコドライブ研修

研修課程のご案内

専門的技能の研修

P.5~13

一般緊急自動車運転技能者課程〔普通車〕

■一般緊急課程4日間

消防・救急緊急自動車運転技能者課程〔中型車・普通車〕

■消防・救急課程4日間

貨物自動車運転者課程〔普通車〕〔大型車〕

■普通・大型貨物車課程4日間 ■普通・大型貨物車課程2日間

中型貨物自動車運転者課程〔中型車〕

■中型貨物車課程1日間

旅客自動車運転者課程〔バス〕

■バス運転課程4日間 ■バス運転課程2日間

特定業務運転者課程〔普通車〕

■特定業務運転者課程3日間 ■特定業務運転者課程2日間

■特定業務運転者課程1日間

管理者・指導者の研修

P.14~16

安全運転管理課程〔普通車〕

■安全運転管理課程5日間

■安全運転管理課程4日間

安全運転実技指導員課程〔普通車〕

■安全運転実技指導員課程5日間

青少年関係の研修

P.17~18

青少年運転指導者課程〔普通車〕〔二輪車〕

■青少年運転指導者課程4日間〔普通車〕

■青少年運転指導者課程4日間〔二輪車〕

青少年運転者課程〔普通車〕〔二輪車〕

■普通車課程2日間

■二輪車課程2日間

■普通車課程1日間

■二輪車課程1日間



高速周回研修



スラローム研修



ハイドロ研修



スキッド研修



ブレーキング研修



右直事故の検証研修

SJD 専門的技能の研修



一般緊急自動車 運転技能者課程(4日間)

電気、通信、ガス、水道、道路管理、医療機関等の緊急自動車の運転者を対象にスラローム、スキッドコントロール、高速周回路走行等のほか、緊急走行や安全補助要領等の実技を通じて緊急走行時に必要な知識と技能について研修します。

電気、通信、ガス、水道、医療機関等の
緊急自動車の運転従事者

■ 料金82,000円(税込)

■ 研修時間: 初日13:00 開始～最終日15:10 終了

理 論 5時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動をとるために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	運転適性検査法	運転適性検査を受けることにより、自ら運転に関わる基礎能力および性格特性を知り、どういう点に気をつければより安全な運転ができるかを学ぶ。

実 技 17時限	基本走行訓練	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
		基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
		スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
		ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
		スラローム走行	S字・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
		高速周回路走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
		危険予測と回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	応用走行	障害物回避と危険回避の限界	緊急走行に必要な危険回避の基本を体験し、危険回避の限界を学ぶ。
		夜間研修	昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について学ぶ。
	実務訓練	緊急走行	安全な緊急走行の方法を体験し、合せて緊急走行時の危険予測と対応要領を学ぶ。
		安全補助要領	緊急走行中の助手席同乗者の心構えと安全確認要領を学ぶ。

その他 3時限

入所式、オリエンテーション、検討会、修了式



消防・救急緊急自動車 運転技能者課程(4日間)

消防職員・消防団員を対象に消防車・救急車の安全運転に必要な知識や、スラローム、スキッドコントロール、狭隘路走行、バック走行等のほか緊急走行時に必要な知識と技能について研修します。

消防・救急緊急車の運転従事者

■料金82,000円(税込)

■研修時間:初日13:00 開始～最終日15:10 終了

専門的技能の研修

理 論 5時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動をとるために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	運転適性検査法	運転適性検査を受けることにより、自ら運転に関わる基礎能力および性格特性を知り、どういう点に気をつければより安全な運転ができるかを学ぶ。

実 技 17時限	基本走行訓練	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
		基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
		スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
		ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
		スラローム走行	S字・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
		狭隘路走行とバック走行	狭隘路走行時の車両特性を体験するとともに、後写鏡等を活用したバック走行要領等を学ぶ。
		危険予測と回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	応用走行	障害物回避と危険回避の限界	緊急走行に必要な危険回避の基本を体験し、危険回避の限界を学ぶ。
		夜間研修	昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について学ぶ。
	実務訓練	緊急走行	安全な緊急走行の方法を体験し、合せて緊急走行時の危険予測と対応要領を学ぶ。
		安全補助要領	緊急走行中の助手席同乗者の心構えと安全確認要領を学ぶ。

その他 3時限

入所式、オリエンテーション、検討会、修了式

SJD 専門的技能の研修



貨物自動車運転者課程(4日間)

貨物自動車運転者を対象に大型車・普通車の車両特性、運転シミュレーターによる交通危険学等の理論のほか、貨物輸送の特性に応じたスキッドコントロール、コーナリング、高速走行等各種道路状況の変化に応じた運転技能について研修します。

大型・中型・
普通免許保有者

■普通貨物車課程：料金79,500円(税込)

■大型貨物車課程：料金99,000円(税込)

■研修時間：初日13:00開始～最終日15:10終了

■研修時間：初日13:00開始～最終日15:10終了

理 論 6時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して、実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について学び、シミュレーターを用いて危険感受性を高める。
	車両の特性	貨物自動車の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	貨物輸送の現状と運転者の社会的役割	現状と問題点を理解し、社会生活上貨物運転者の果たす役割を学ぶ。
実 技 16時限	安全運転論	安全運転に関する基本理念を学ぶ。

実 技 16時限	日常点検	車両の点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	コーナリングと悪路走行	カーブ走行や山道走行を体験し、ハンドル、アクセル操作等の基本と危険予測を学ぶ。
	高速周回路走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	危険予測と回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	夜間研修	昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について学ぶ。

その他 3時限

入所式、オリエンテーション、検討会、修了式



貨物自動車 運転者課程(2日間)

貨物自動車運転者を対象に普通車の車両特性、CRT運転適性検査や交通心理学等の理論のほか、貨物輸送の特性に応じたスキッドコントロールまたは高速走行等各種道路状況に応じた運転技能について研修します。

大型・中型・
普通免許保有者

■普通貨物車課程:料金45,500円(税込)

■大型貨物車課程:料金49,000円(税込)

■研修時間:初日10:30開始～2日目17:30終了

■研修時間:初日10:30開始～2日目17:30終了

専門的
技能の
研修

理 論 3時限	研修項目		研修内容
	運転適性検査(CRT)		CRT運転適性検査により、反応動作および注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。
	車両の特性		車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	交通心理学		心理学の理論をもとにして、運転者に意欲的に学習に取り組ませ、効果的に知識や技能を習得させるための教授法について学ぶ。

実 技 8時限	日常点検		車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行		正しい運転姿勢が人間の能力、車両特性を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	普通車	スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	大型車	高速周回路走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	ブレーキング		道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。

その他 1.5時限

入所式、オリエンテーション、修了式



SJD 専門的技能の研修



中型貨物自動車 運転者課程(1日間)

中型貨物自動車運転者を対象にトラック事業の現状と環境対策についての理論のほか、貨物輸送の特性に応じた省エネ運転走行等各種道路状況に応じた運転技能について研修します。

大型・中型免許保有者

■料金19,500円(税込)

■研修時間:10:00 開始～16:30 終了

理 論 1時限	研修項目	研修内容
	トラック事業の現状と環境対策	トラック事業の現状と環境に配慮した安全、安心、快適な省エネ運転の重要性について学ぶ。

実 技 3.5時限	基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両特性を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	省エネ運転走行	省エネ運転について、発進・加速・等速・減速・停止の仕方について習得し、研修前と研修後の比較データに基づき、省エネ運転の評価と安全・安心運転の重要性について学ぶ。

その他 0.5時限

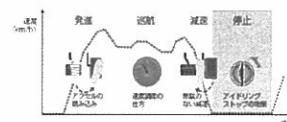
入所式、オリエンテーション、修了式



■ドライブレコーダーを用い、エコドライブを学ぶ研修を取り入れています。

概要 4つの走行モード

車は、発進、巡航、減速、停止の4つの走行形態(モード)を繰り返しながら走行しています。





旅客自動車 運転者課程（4日間）

事業用旅客自動車等の運転者を対象に車両特性の限界と重要性、輸送業務の安全性向上を図るために必要な知識・技能を、各種実技体験と理論を通じて研修します。

大型二種、中型二種免許保有者

■料金100,500円（税込）

■研修時間：初日13:00 開始～最終日15:10 終了

理 論 4時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して、実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	交通社会と旅客自動車	現状と問題点を理解し、社会生活上旅客運転者の果たす役割を学ぶ。

実 技 18時限	日常点検	車両の点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	高速周回路走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	危険予測と回避及び悪路走行	危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶとともに、狭隘路走行時の車両特性と後写鏡等を活用したバック走行要領を学ぶ。
	円滑で優しい運転とエコドライブ	基本的な運転姿勢の必要性とともに、急発進、急加速の抑制、早めのシフトアップ等余裕のあるスムーズな走りの重要性を学ぶ。
	夜間研修	昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違いについて学ぶ。
	回避	ドライバーの能力の限界を体験し、余裕ある運転が必要であることを学ぶ。

その他 3時限

入所式、オリエンテーション、検討会、修了式



【全車にドライブレコーダー装備】



4日間コースでは、エコドライブを学ぶ研修を取り入れ、研修前後の燃費やエコドライブを実践した場合のCO₂削減効果等を示した「エコドライブ講習診断書」を研修生全員に交付しています。

SJD 専門的技能の研修



旅客自動車 運転者課程 (2日間)

事業用旅客自動車等の運転者を対象に車両特性の限界と重要性、輸送業務の安全性向上を図るために必要な知識・技能を、各種実技体験と理論を通じて研修します。

大型二種、中型二種免許保有者

■料金49,000円(税込)

■研修時間:初日10:30 開始～2日目17:30 終了

理 論 3時限	研修項目	研修内容
	運転適性検査 (CRT)	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界について学ぶ。
	交通心理学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動をとるために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。

実 技 8時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	危険予測と回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。

その他 1.5時限

入所式、オリエンテーション、修了式





特定業務運転者課程(3日間)

電気・通信などの公益事業、運送業、警備業、医療・介護、各種保守・修理業等の安全性・確実性・迅速性が強く要請される業務に従事する運転者に必要な知識技能について、各種実技や理論について研修します。



普通免許保有者

■料金52,500円(税込)

■研修時間:初日13:00 開始～最終日16:20 終了

専門的技能の研修

理 論 4時限	研修項目	研修内容
	運転適性検査(CRT)	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。
	交通危険学(自己の運転を客観的に振り返る)	客観的に人・車・道路における主要な危険発生パターンを気づかせ、危険の抽出、危険予測能力の向上を図る。

実 技 11時限	日常点検	車両の点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行(円滑で優しい運転とエコドライブ)	基本的な運転姿勢の必要性とともに、急発進、急加速の抑制、早めのシフトアップ等余裕のあるスムーズな走りの重要性を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	スキッド走行(全天候型運転)	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	高齢者・自転車利用者等への配慮と危険予測・回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。

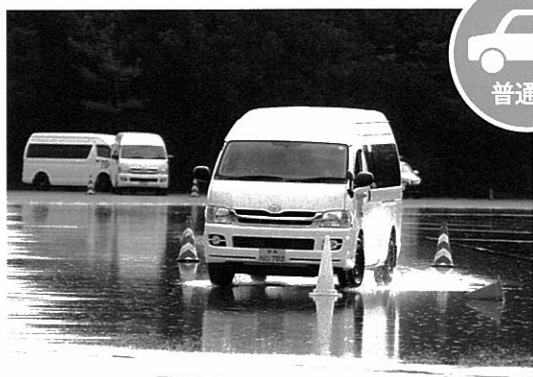
その他 2時限

入所式、オリエンテーション、修了式

エコドライブを学ぶ研修を取り入れており、特に3日間コースでは研修前後の燃費やエコドライブを実践した場合のCO₂削減効果等を示した「エコドライブ講習診断書」を研修生全員に交付しています。



SJD 専門的技能の研修



特定業務運転者課程 (2・1日間)

電気・通信などの公益事業、運送業、警備業、医療・介護、各種保守・修理業等の安全性・確実性・迅速性が強く要請される業務に従事する運転者に必要な知識技能について、各種実技や理論について研修します。

○2日課程では、右直事故の検証、コメンタリードライビングなどを研修に取り入れ、より充実した研修を行います。

普通免許保有者

■料金39,000円(税込)

■研修時間:初日10:30 開始～2日目17:30 終了

2日
課程

理 論 3時限	研修項目	研修内容
	運転適性検査 (CRT)	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。
	交通危険学 (自己の運転を客観的に振り返る)	客観的に人・車・道路における主要な危険発生パターンを気づかせ、危険の抽出、危険予測能力の向上を図る。

実 技 8時限	日常点検	車両の点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行 (円滑で優しい運転とエコドライブ)	基本的な運転姿勢の必要性とともに、急発進、急加速の抑制、早めのシフトアップ等余裕のあるスムーズな走りの重要性を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	スキッド走行 (全天候型運転)	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	高齢者・自転車利用者等への配慮と危険予測・回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。

その他 1.5時限

入所式、オリエンテーション、修了式

普通免許保有者

■料金19,000円(税込)

■研修時間:9:30 開始～17:40 終了

1日
課程

理 論 1時限	研修項目	研修内容
	運転適性検査 (CRT)	CRT運転適性検査により、反応動作及び注意配分等の能力を検出し、自己の運転傾向を認識する。

実 技 5時限	日常点検	車両の点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行 (円滑で優しい運転とエコドライブ)	基本的な運転姿勢の必要性とともに、急発進、急加速の抑制、早めのシフトアップ等余裕のあるスムーズな走りの重要性を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	スキッド走行 (全天候型運転)	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	交通弱者やエコドライブ等への配慮と危険予測・回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。

その他 0.5時限

入所式、オリエンテーション、修了式

管理者・指導者の研修



安全運転管理課程(5日間)

安全運転管理者、副安全運転管理者、運行管理者を対象に法令に定める業務基準、討論技法のほか、運転適性検査資格者証取得のための特別研修を行います。なお、運転適性検査資格を取得するには、「運転適性検査(73-1)」の検査を受検し、判定値の基準に達する必要があります。

安全運転管理者・副安全運転管理者など・普通免許保有者

■料金101,500円(税込)

■研修時間:初日8:40 開始～最終日15:10 終了

理 論 20時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	安全運転と運転管理	安全運転管理者に関する基本理念を学び、安全確保のための認識を深めるとともに、安全運転管理の具体的手法を学ぶ。
	安全運転管理の使命及び業務基準	安全運転管理者に与えられている社会的使命の重要性と、法令に定める業務基準について学ぶ。
	運転適性検査・指導者資格者証取得のための特別研修	運転適性検査・指導者としての資格を得るために、運転適性検査についての「実施要領」「指導方法」「留意事項」等について学ぶ。

実 技 14時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行と運転姿勢	正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スキッドと車両の限界	車両の性能の限界を超えた時の挙動変化を体験し、危険に近付かない運転方法や、万一の場合に危険を最小限にする方法を学ぶ。
	ブレーキング	危険な状況に遭遇した場合の急制動を体験し、人間・車両の限界を学ぶとともに、余裕ある運転方法の重要性について学ぶ。
	危険回避と人間の限界	危険な状態を運転操作で回避することが困難なことを体験して、人間の能力の限界と危険に近付かない運転行動の重要性を学ぶ。
	危険予測と運転行動	予期しない危険を運転操作で回避することができないことを体験し、危険を予測できる運転方法の重要性を学ぶ。
	夜間研修	昼間との速度、距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について体験し、夜間における安全運転行動のとり方について学ぶ。
	運転実技指導実習	安全運転の基本となる運転姿勢や死角と安全確認等について効果的な指導法を学ぶ。

その他 2時限

入所式、オリエンテーション、修了式



管理者・指導者の研修



安全運転管理課程(4日間)

安全運転管理者、副安全運転管理者、運行管理者及びこれらになろうとする者などを対象に法令に定める業務基準、討論技法のほか、運転適性検査を活用した個別安全指導技法、運転実技指導等について研修します。

安全運転管理者・副安全運転管理者など・
普通免許保有者

■料金78,500円(税込)

■研修時間:初日13:00 開始～最終日15:10 終了

理 論 8時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	安全運転と運転管理	安全運転管理者に関する基本理念を学び、安全確保のための認識を深めるとともに、安全運転管理の具体的手法を学ぶ。
	安全運転管理の使命 及び業務基準	安全運転管理者に与えられている社会的使命の重要性と、法令に定める業務基準について学ぶ。
	運転適性検査法	運転適性検査を受けることにより、自らの運転に関わる基礎能力および性格特性を知り、どういう点に気をつければより安全な運転ができるかを学ぶ。

実 技 15時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行と運転姿勢	正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スキッドと車両の限界	車両の性能の限界を超えた時の挙動変化を体験し、危険に近付かない運転方法や、万一の場合に危険を最小限にする方法を学ぶ。
	ブレーキング	危険な状況に遭遇した場合の急制動を体験し、人間・車両の限界を学ぶとともに、余裕ある運転方法の重要性について学ぶ。
	危険回避と人間の限界	危険な状態を運転操作で回避することが困難なことを体験して、人間の能力の限界と危険に近付かない運転行動の重要性を学ぶ。
	危険予測と運転行動	予期しない危険を運転操作で回避することができないことを体験し、危険を予測できる運転方法の重要性を学ぶ。
	夜間研修	昼間との速度、距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について体験し、夜間における安全運転行動のとり方について学ぶ。
	運転実技指導実習	安全運転の基本となる運転姿勢や死角と安全確認等について効果的な指導法を学ぶ。

その他 2時限

入所式、オリエンテーション、修了式



安全運転 実技指導員課程(5日間)

都道府県や市町村の交通安全指導・教育に携わる者又は地域・職域等の交通安全の指導的立場にある者等を対象に指導理論、教育技法のほか、スラローム、スキッドコントロール、悪路走行等での実技による安全運転指導法について研修します。

交通安全の指導的立場にある者

■料金97,000円(税込)

■研修時間:初日13:00 開始～最終日15:10 終了

理 論 10時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動をとるために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について学び、シミュレーターを用いて危険感受性を高める。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	教育心理学	心理学の理論をもとにして、運転者に意欲的に学習に取り組みせ、効果的に知識や技能を習得させるための教授法について学ぶ。
	運転適性検査法	運転適性検査を受けることにより、自らの運転に関わる基礎能力及び性格特性を知り、どのような点に気をつければより安全な運転ができるかを学ぶ。
実 技 20時限	安全運転論	安全運転に関する基本理念を学ぶ。

実 技 20時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行・指導要領	正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	ブレーキング (中低速・高速)	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	スラローム走行	S字走行・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
	高速周回路走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	危険予測と回避	ドライバーの能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	悪路における ドライブテクニック	山道走行、逆勾配カーブ、滑りやすい路面等悪条件での走行を体験し、ハンドル、アクセル操作等の基本と危険予測を学ぶ。
	夜間研修	昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について学ぶ。

その他 2時限

入所式、オリエンテーション、修了式

SJD 青少年関係の研修



青少年運転指導者課程(4日間)

青少年の交通安全指導に携わる小・中・高校の先生、市町村職員を対象に安全教育法、指導法の理論研修のほか、実技による技能指導法について研修します。

普通・二輪免許保有者

■料金 普通車76,500円(税込)、二輪車81,000円(税込)

■研修時間:初日13:00開始～最終日15:10終了

理 論 9時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して、実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について学ぶ。(普通車は、シミュレーターを使用)
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	青少年運転者の特性	青少年の特徴的な考え方や感じ方を知ることにより、青少年運転者に対する適切な指導法を学ぶ。
	運転適性検査法	運転適性検査を受けることにより、自らの運転に関わる基礎能力及び性格特性を知り、どういう点に気をつければより安全な運転ができるかを学ぶ。
実 技 (普通車) 14時限 (二輪車) 13時限	安全運転論	安全運転に関する基本理念を学ぶ。

実 技 (普通車) 14時限 (二輪車) 13時限	日常点検		車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行		正しい運転姿勢が人間の能力、車両の性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	普通車	スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	二輪車	モトクロス・トライアル	悪路や自然地形により振動影響、ホイールリフト、横滑りやスリップ等の危険を体験し、総合的基本技能を学ぶ。
	ブレーキング		道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	スラローム走行		S字・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
	高速周回路走行		走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	危険予測と回避		運転者の能力の限界を体験し、危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	夜間研修		昼間との速度・距離感覚の違い、蒸発現象、歩行者の着衣の色彩による視認性の違い等について学ぶ。



青少年運転者課程 (2・1日間)

25歳未満の青少年運転者を対象に安全運転の基本、運転適性検査 (CRT) による運転行動を学ぶほか、基本走行、スラローム走行、各種道路状況に応じたブレーキング等により、運転者に必要な実技について研修します。

普通・二輪免許保有者

■料金 普通車21,000円 (税込)、二輪車20,500円 (税込)
■研修時間: 初日10:30 開始～17:30 終了

2日
課程

理 論 3時限	研修項目	研修内容
	交通危険学	運転に際して実際の危険状況に陥らない行動を取るために、運転状況に潜在するさまざまな危険源について体系的に学ぶ。
	車両の特性	車両の仕組みと機能、特殊現象、その限界を学ぶ。
	運転適性検査 (CRT)	CRT運転適性検査結果に基づき性格等が運転行動に表れる可能性、今後の運転行動について学ぶ。

実 技 8時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行	走行・コーナリングのハンドル操作、減速操作、車線変更要領、流入・流出要領、高速走行後の速度錯誤等を学ぶ。
	スラローム走行	S字・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	普通車 スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。
	二輪車 モトクロス又はトライアル	悪路や自然地形により振動影響、ホイールリフト、横滑りやスリップ等の危険を体験し、総合的基本技能を学ぶ。
	危険予測と回避	危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。

その他 1.5時限

入所式、オリエンテーション、検討会、修了式

普通・二輪免許保有者

■料金 普通車8,500円 (税込)、二輪車8,500円 (税込)
■研修時間: 9:30 開始～17:40 終了

1日
課程

理 論 1時限	研修項目	研修内容
	運転適性検査 (CRT)	CRT運転適性検査結果に基づき性格等が運転行動に表れる可能性、今後の運転行動について学ぶ。

実 技 5時限	日常点検	車両点検方法と必要性を体験により学ぶ。
	基本走行	正しい運転姿勢が人間の能力、車両性能を発揮させるために重要であることを学ぶ。
	スラローム走行	S字・コーナリング走行を体験し、車両の操縦性、安定性の限界を学ぶ。
	ブレーキング	道路環境の違いによるブレーキ操作を体験し、正しいブレーキのかけ方とその限界を学ぶ。
	危険予測と回避	危険源の発見、危険予測能力、危険回避要領を学ぶ。
	普通車 スキッド走行	横滑りやスリップを体験し、車両の特性と安全の限界を学ぶ。

その他 1.5時限

入所式、オリエンテーション、修了式

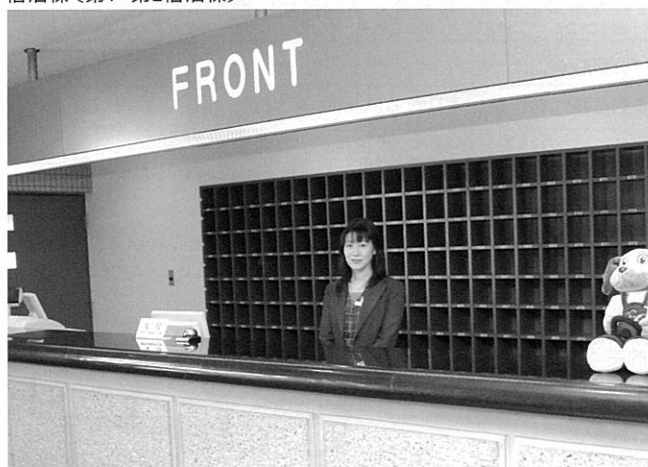
宿泊施設

オフタイムも快適に過ごせる宿泊施設

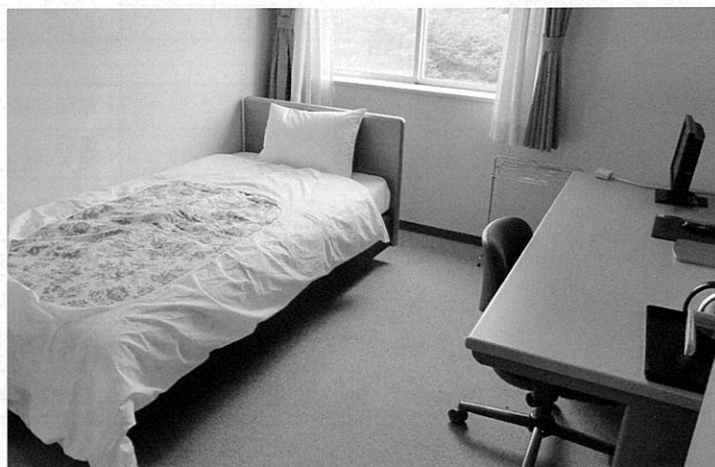
個室270室、食堂など充実した設備

女性専用
宿泊エリア
あり

宿泊棟〔第1・第2宿泊棟〕



フロント



宿泊室 個室270室〔全室にテレビ・冷蔵庫の備付け。〕



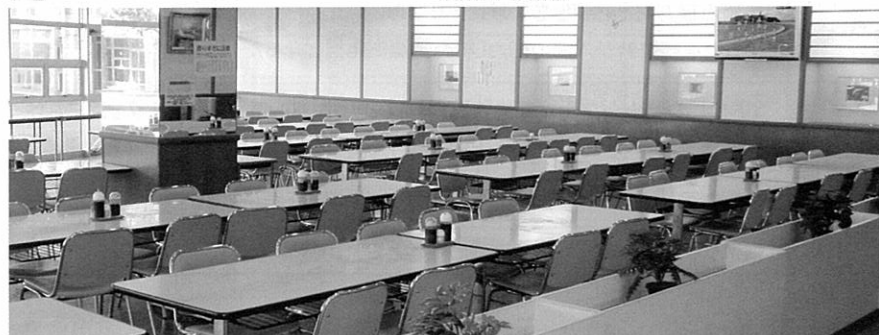
ロビー



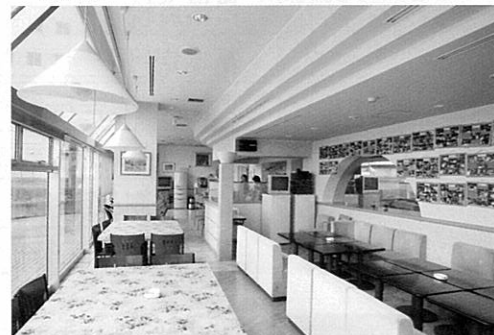
談話室〔各階〕



喫煙室



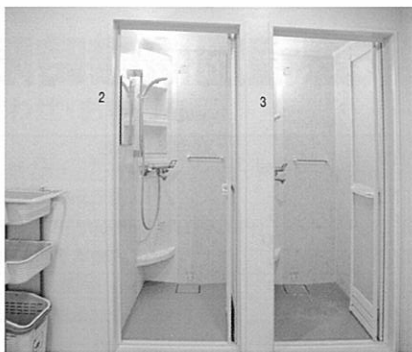
大食堂〔170人収容、大型テレビ設置〕



喫茶室



大浴場



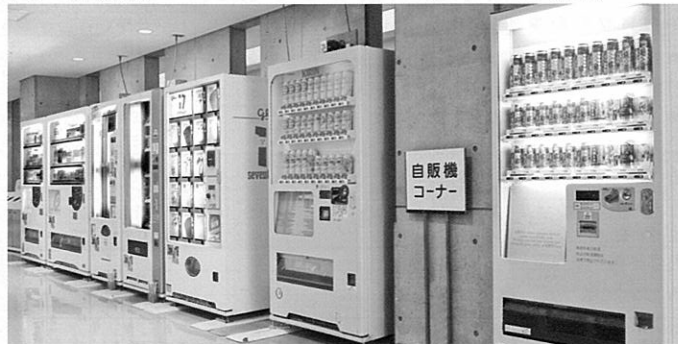
シャワー室 (各階)



ランドリー室 (各階)



売店



自動販売機コーナー

豊かな知識と優れた設備により 理論と実技を一体化させる 教育システム

実践的かつ専門的な高度の知識と技術を持つ講師陣が、
各研修カリキュラムの中で実践的な体験を融合させながら
訓練を行います。



運転適性検査機 (CRT)



運転シミュレーター (四輪)



運転シミュレーター (二輪)



理論研修

課程別研修時限表・研修料

1時限(60分)

(円)

研修課程名		日数	研修時限・内訳			計	研修料(消費税込み)		
			理論	実技	その他		二輪車	普通車	中型・大型車
専門的技術関係	一般緊急自動車運転技能者	4	5	17	3	25		82,000	
	消防・救急緊急自動車運転技能者	4	5	17	3	25		82,000	
	警察緊急自動車運転技能中堅指導者	10	10	51	3	64	253,000	245,000	
	警察緊急自動車運転技能者	10	9	51	3	63	214,000	203,000	
	警察受傷事故防止指導者	4	3	20	2	25	83,500	82,000	
	運転免許技能試験官	4	1	20	3	24		82,000	
	貨物自動車運転者	4	3	25	2	30		79,500	99,000
	中型貨物自動車運転者	2	6	16	3	25		45,500	49,000
	旅客自動車(バス)運転者	1	3	8	1.5	12.5			19,500
		4	1	3.5	0.5	5			100,500
		2	4	18	3	25			49,000
		3	3	8	1.5	12.5			
		3	4	11	2	17		52,500	
		2	3	8	1.5	12.5		39,000	
		1	1	5	0.5	6.5		19,000	
管理指導関係	安全運転管理	5	20	14	2	36		101,500	
		4	8	15	2	25		78,500	
	安全運転実技指導員	5	10	20	2	32		97,000	
	交通警察上級指導者	3	4	11	2	17		53,000	
	青少年運転指導者(普/二)	4	9	14/13	2/3	25	81,000	76,500	
講習関係	青少年運転者	2	3	8	1.5	12.5	20,500	21,000	
		1	1	5	0.5	6.5	8,500	8,500	
	取消処分者講習指導員(警察)	5	0	29	3	32		110,500	
	取消処分者講習指導員(一般)	7	28	13	3	44		136,000	
	違反者・停止処分者講習指導員	6	15	19	3	37		127,000	
		4	6	16	3	25		85,500	
	高齢者講習指導員	3	6	14	2	22		78,500	
		2	6	8	1.5	15.5		51,000	
	運転適性講習指導員	7	21	26	3	50		171,000	
	新任運転適性指導員	11	37	37	3	77		254,000	
	現任運転適性指導員	6	14	22	3	39		137,500	
		11	20	49	3	72		231,500	
	新任運転習熟指導員	7	16	28	3	47	149,500	141,500	
		4	4	18	3	25	84,500	79,500	
	現任運転習熟指導員	6	12	24	3	39		127,000	
教習関係		4	10	12	3	25	81,000	81,000	
	認知機能検査員	1	5.5	0	0.5	6		8,500	
	新任教習指導員	大 型	5	6	21	29			121,500
		中 型	5	8	21	32			129,500
		普 通	18	54	58	115		371,500	
		大 自 二	5	8	20	30	110,500		
		普 自 二	18	54	58	115	388,000		
		大 型 二 種	5	10	20	33			129,000
		中 型 二 種	5	10	20	33			129,000
	新任技能検定員	普 通 二 種	5	10	18	31		114,000	
		大 型	4	5	15	22			93,000
		中 型	5	8	19	28			124,500
		普 通	6	12	23	38		133,500	
		大 自 二	3	4	10	16	62,000		
		普 自 二	6	12	23	38	136,500		
		大 型 二 種	4	5	15	23			94,000
	現任技能検定員・教習指導員	中 型 二 種	4	5	15	23			99,000
		普 通 二 種	3	5	9	17		63,500	
		大 型	3	2	10	14			65,000
		中 型	4	9	16	28		84,500	
		普 通	5	11	20	34			100,000
		大 自 二	4	6	17	25		118,500	
		普 自 二	5	10	21	34	87,000		
	届出教習所指導員	大 型 二 種	3	5	8	15	118,000		
		中 型 二 種	4	7	15	25			65,000
		普 通 二 種	3	7	11	21			101,000
								71,500	

研修のお問い合わせとお申し込みにつきましては、各事務所にお願いします。

研修の申込み等

■研修申込方法

1. 研修の申込は、個人でも団体でもできます。
2. 研修希望者は、自動車安全運転センター各都道府県(方面)事務所、又は安全運転中央研修所に電話で予約をしたうえ、研修申込書に必要事項を記載して、予約先に申し込んでください。尚、研修申込書は、各都道府県(方面)事務所に備えてあります。
3. 入所のしおり、振込用紙等必要な書類は、おおむね1か月前に郵送にてお届けしますので、案内書(入所のしおり等)に基づき研修料を振り込んでください。
4. お申込みの研修日程に変更が生じた場合には、ご連絡のうえ調整させていただくことがあります。

■研修所の見学

1. 研修所の施設見学(無料)は予約が必要です。
2. 見学予約は安全運転中央研修所に電話又はファックスでお願いします。
電話: 029-265-9555 FAX: 029-265-9565

■研修経費

1. 研修料 上記の表のとおりです。尚、研修に必要な宿泊実費が含まれています。
2. 食 費 研修料とは別で、3食おおむね2,000円です。

■申込先

自動車安全運転センター
 ■各都道府県(方面)事務所
 ■安全運転中央研修所
 〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町605-16
 TEL. 029-265-9560 FAX. 029-265-9552

自動車安全運転センター各都道府県(方面)事務所

お問い合わせ・お申込先

北海道

北海道事務所	〒060-0002	札幌市中央区北2条西7-1-1 (北海道警察本部庁舎1階)	011 (219) 6615
旭川方面事務所	〒070-0036	旭川市6条通10-2231-1 (北海道警察旭川方面旭川中央警察署内)	0166 (23) 7299
釧路方面事務所	〒085-0018	釧路市黒金町10-5-1 (北海道警察釧路方面本部内)	0154 (25) 7171
北見方面事務所	〒090-8511	北見市青葉町6-1 (北海道警察北見方面本部内)	0157 (23) 1705
函館方面事務所	〒040-0001	函館市五稜郭町16-1 (北海道警察函館方面本部分庁舎内1階)	0138 (55) 7500

東北

青森県事務所	〒038-0031	青森市大字三内字丸山198-4 (青森県警察本部運転免許センター内)	017 (782) 5074
岩手県事務所	〒020-0045	盛岡市盛岡駅西通1-7-1 (いわて県民情報交流センター2階)	019 (653) 1871
宮城県事務所	〒981-3117	仙台市泉区市名坂字高倉65 (宮城県警察本部運転免許センター内)	022 (373) 7171・7172
秋田県事務所	〒010-1607	秋田市新屋南浜町12-1 (秋田県警察本部運転免許センター2階)	018 (863) 8811
山形県事務所	〒994-0068	天童市大字高橋1300 (山形県総合交通安全センター内)	023 (655) 3456
福島県事務所	〒960-2261	福島市町庭坂字大原1-1 (福島県警察本部運転免許センター内)	024 (591) 4111

関東

東京都事務所	〒183-8706	府中市多磨町3-1-1 (警視庁府中運転免許試験場内)	042 (365) 3211・3221・3269
茨城県事務所	〒311-3116	東茨城郡茨城町大字長岡3783-3 (茨城県警察本部運転免許センター内)	029 (293) 8822・8823
栃木県事務所	〒322-0017	鹿沼市下石川681 (栃木県警察本部運転免許センター内)	0289 (76) 1411・1412
群馬県事務所	〒371-0846	前橋市元総社町80-4 (群馬県総合交通センター内)	027 (253) 1102
埼玉県事務所	〒365-0028	鴻巣市鴻巣405-4 (埼玉県警察本部運転免許センター内)	048 (541) 2411・2413
千葉県事務所	〒261-0025	千葉市美浜区浜田2-1 (千葉県警察本部運転免許センター内)	043 (276) 3040・3080
神奈川県事務所	〒241-0815	横浜市旭区中尾2-3-1 (神奈川県警察本部交通運転免許本部内)	045 (364) 7000・7001
新潟県事務所	〒957-0193	北蒲原郡聖籠町東港7-1-1 (新潟県警察本部運転免許センター内)	025 (256) 2344
山梨県事務所	〒400-0202	南アルプス市下高砂825 (山梨県総合交通安全センター内)	055 (285) 2344・2345
長野県事務所	〒381-2224	長野市川中島町原704-2 (長野県警察本部北信運転免許センター内)	026 (292) 5111
静岡県事務所	〒420-0949	静岡市葵区与一6-16-1 (静岡県警察本部運転免許センター内)	054 (252) 3191・3192

中部

富山県事務所	〒931-8562	富山市高島62-1 (富山県運転教育センター4階)	076 (451) 1840・1841
石川県事務所	〒920-0209	金沢市東蚊爪町2-1 (石川県警察本部運転免許センター内)	076 (237) 5900
福井県事務所	〒919-0476	坂井市春江町針原58字3 (福井県警察本部運転者教育センター内)	0776 (51) 3980・3981
岐阜県事務所	〒500-8501	岐阜市藪田南2-1-1 (岐阜県庁内)	058 (274) 1000・1001
愛知県事務所	〒468-8537	名古屋市中白区平針南3-605 (愛知県警察本部運転免許試験場内)	052 (805) 0625
三重県事務所	〒514-0821	津市垂水2566 (三重県運転免許センター内・東ウイング4階)	059 (223) 1231

近畿

滋賀県事務所	〒524-0104	守山市木浜町2294 (滋賀県警察本部運転免許センター内)	077 (585) 3456
京都府事務所	〒612-8486	京都市伏見区羽束師古川町647-1 (京都府警察本部自動車運転免許試験場内)	075 (631) 7600
大阪府事務所	〒571-0033	門真市一番町23-16 (大阪府警察門真運転免許試験場内)	06 (6909) 5821
兵庫県事務所	〒650-0011	神戸市中央区下山手通5-4-1 (兵庫県警察本部内)	078 (351) 7882・7886
奈良県事務所	〒634-0007	橿原市葛本町120-3 (奈良県警察本部運転免許課内)	0744 (23) 7171
和歌山県事務所	〒640-8313	和歌山市西1-1 (和歌山県警察本部交通センター内)	073 (472) 4433

中国

鳥取県事務所	〒680-0911	鳥取市千代水2-8 (鳥取県交通総合センター内)	0857 (28) 6221・6222
島根県事務所	〒690-0131	松江市打出町250-1 (島根県警察本部運転免許センター内)	0852 (36) 6255・6256
岡山県事務所	〒709-2192	岡山市北区御津中山444-3 (岡山県警察本部運転免許センター内)	0867 (24) 4360
広島県事務所	〒731-5108	広島市佐伯区石内南3-1-1 (広島県警察本部運転免許センター3階)	082 (941) 5111・5112
山口県事務所	〒753-8504	山口市滝町1-1 (山口県警察本部内)	083 (924) 4151

四国

徳島県事務所	〒770-8012	徳島市大原町余慶1-1 (徳島県警察本部運転免許センター内)	088 (663) 1101
香川県事務所	〒761-8031	高松市郷東町字新開587-138 (香川県警察本部運転免許センター内)	087 (882) 3399
愛媛県事務所	〒799-2661	松山市勝岡町1163-7 (愛媛県警察本部運転免許センター内)	089 (978) 1999
高知県事務所	〒781-2120	吾川郡いの町枝川165 (高知県警察本部運転免許センター内)	088 (892) 5221

九州

福岡県事務所	〒812-8576	福岡市博多区東公園7-7 (福岡県警察本部内)	092 (641) 6364
佐賀県事務所	〒840-0831	佐賀市松原1-1-16 (佐賀県警察本部内)	0952 (29) 0335
長崎県事務所	〒850-8548	長崎市万才町4-8 (長崎県警察本部内)	095 (825) 4591
熊本県事務所	〒869-1107	菊池郡菊陽町幸川2655 (熊本県警察本部運転免許センター内)	096 (233) 2111
大分県事務所	〒870-0401	大分市大字松岡6687 (大分県運転免許センター内)	097 (524) 6420
宮崎県事務所	〒880-0835	宮崎市阿波岐原町前浜4276-5 (宮崎県総合自動車運転免許センター内)	0985 (29) 3456・3457
鹿児島県事務所	〒891-0122	鹿児島市南栄5-1-2 (鹿児島県交通安全教育センター内)	099 (269) 7574・7575
沖縄県事務所	〒901-0225	豊見城市字豊崎3-22 (沖縄県警察本部運転免許センター内1階)	098 (840) 2822

自動車安全運転センター本部

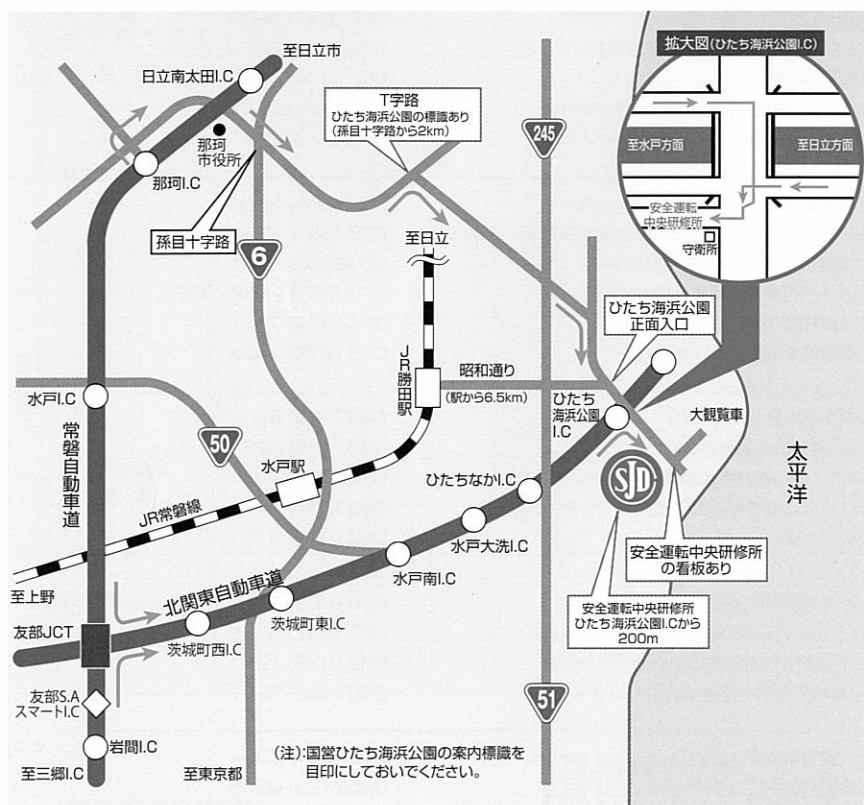
〒102-0084	東京都千代田区二番町3番地 (麹町スクエアビル6階)	TEL.03-3264-8600 (代表) FAX.03-3264-8610
-----------	----------------------------	--

安全運転中央研修所

〒312-0005	茨城県ひたちなか市新光町605-16	TEL.029-265-9555 (代表) FAX.029-265-9565
-----------	--------------------	--



安全運転中央研修所全景



■自動車利用の場合

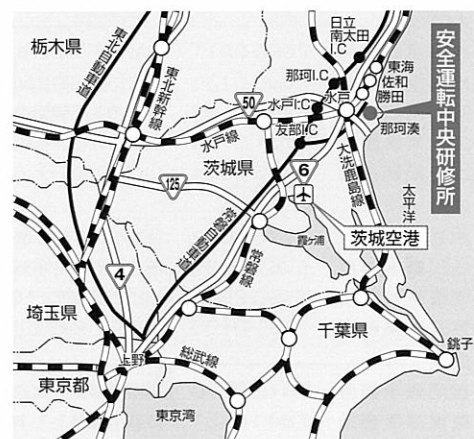
- 常磐自動車道～北関東自動車道～東水戸道路～常陸那珂有料道路「ひたち海浜公園インター」を出てから約200m（常磐自動車道「友部ジャンクション」から約27km）
- 常磐自動車道「那珂インター」から約17km
- 常磐自動車道「日立南太田インター」から約18km

■電車等利用の場合

- JR常磐線「勝田」駅から茨城交通バスで約20分「安全運転中央研修所」下車
- 東京駅（八重洲南口）発の高速バスもあります。

■航空機利用の場合

- 茨城空港まで
（神 戸 便）神戸空港から約1時間15分
（新千歳便）新千歳空港から約1時間25分
（那 覇 便）那覇空港から約3時間40分（神戸経由）



■お問い合わせは下記へ

SJD 自動車安全運転センター 安全運転中央研修所

〒312-0005 茨城県ひたちなか市新光町605番地16

TEL.029-265-9560 FAX.029-265-9552

<http://www.jsdc.or.jp>